

「心臓血管外科術後における経口摂取増加の取り組み」

1. 研究の対象

2021年4月1日～2024年3月31日の間に、近江八幡市立総合医療センターにおいて、心臓血管外科手術（大血管置換術、冠動脈バイパス術、弁置換術、弁形成術）を受けられた方を対象としています。

2. 研究の背景・目的・方法・期間

〔背景〕 術後の早期抜管、早期経口摂取の促進は術後合併症を軽減する事が知られています。

心臓血管外科の術後は消化器機能が保たれており、早ければ手術翌日から経口摂取による栄養管理が開始されます。しかし、術後早期は侵襲による食思不振で、必要とされる経口摂取量に充足しない症例が見受けられます。そこで今回、術後食を見直し令和5年1月より改良した術後食の提供を開始しました。術後食改良による経口摂取量増加の有無を明らかにし、早期回復に向けたより良い術後栄養管理を目指します。

〔目的〕 心臓血管外科術後食の改良後の栄養摂取量変化について調査します。

〔方法〕 術後の経口摂取量をカルテ情報より取得し、術後食改良前後の栄養摂取について比較検討します。

〔期間〕 倫理委員会承認後から2025年2月15日

3. 研究に用いる資料・情報の種類

患者背景（年齢、性別、身長、体重）、診断名、併存疾患、血液生化学、栄養情報（必要栄養量、補給栄養量）、口腔・嚥下機能、術後感染症の有無、術後在院日数をカルテ情報より取得します。

4. 個人情報の取扱いについて

患者さんの氏名およびIDを削除し、代わりに新しく符号または番号を付けて仮名化処理を行い、個人が特定できないようにします。また、個人が特定できる情報は外部ネットワークと切り離されたパスワードロックのかかるパソコン上に保存します。この研究で得られた情報は研究責任者（深谷千佳）の責任の下、厳重な管理を行い、患者さんの情報などが漏洩しないようプライバシーの保護には細心の注意を払います。なお、本研究において得られた情報は、院外への発表が行われてから10年保管し、適切に廃棄します。

5. 本研究に用いた情報の二次利用、外部への試料・情報の提供について

本研究で得られた情報は、今回の研究目的以外に使用することはありません。また、収集した試料や情報を外部へ提供することはありません。

6. 研究成果の公表について

本研究の結果は学会発表、学術雑誌およびデータベースなどで公表します。

研究結果および報告内容に関しては、仮名化し個人情報特定できないよう十分配慮します。

7. 研究組織

研究責任者

近江八幡市立総合医療センター 医療技術部栄養管理科 氏名 深谷千佳

研究担当者

近江八幡市立総合医療センター 医療技術部栄養管理科 氏名 坂田賀菜

8. お問い合わせについて

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書等の資料を入手・閲覧することが出来ます。

また、本研究対象に該当するかたで、本調査へのご了承が得られない場合（診療録を見られたくないなど）は、その求めに応じて対象者の方の試料・情報を本研究に利用することについて停止することができます。停止を求められる場合には、2024年12月28日までに下記の連絡先までお申し出ください。なお、了承の有無にかかわらず、患者さんに不利益が生じることはありません。

【照会先および研究に了承いただけない場合の連絡先】

近江八幡市立総合医療センター 医療技術部栄養管理科

氏名 深谷千佳（研究責任者）

〒523-0082 滋賀県近江八幡市土田町 1379 番地

TELL 0748-33-3151